東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

# 週報

国際ロータリーテーマ
世界への
プレゼントに
なろう

世界へのプレゼントになろう

Vol.49　第2398回例会　2016.4.14

## 今年度会長テーマ　ロータリーでハッピーライフ！

■司会：山本例会運営委員長

### ■点鐘･会長報告　戸澤会長

森田学さん、ご入会おめでとうございます。例会運営委員会に所属。4月10日、11日『現・次年度合同多摩分区連絡会』開催。相羽会員、岩原会員にはお手伝いお礼。

上山昭治ガバナーエレクトから立派な連絡会と評価された。地方創生で様々な取組み。高知県の山間の村。四国は全国で山林の割合が日本一。自治体が新しい向上を応援。犬小屋をネットで注文を受ける。一年で500個。製造に追われている。仏国から木を輪切りにしたコースター、四季があり年輪がはっきりしていて大人気。半年待ちの状態。

■入会式：森田学会員

■合唱：ロータリーソング「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：野澤厚子会員

■お客様紹介：野澤秀夫パスト会長

■お客様：
東京西北RC福田紘一様

### ■幹事報告　飯田幹事

■地区国際奉仕委員会→4月21日ガバナー事務所→山本委員長

■会長エレクト･次期米山委員長セミナー：5月23日：金子会長、田中委員長

■第35回わんぱく相撲：5月22日八坂神社境内：戸澤会長（飯田幹事救護班）

■『春の緑の祭典』4月29日都立東村山中央公園：通常総会5月24日→回覧

### ■出席報告　岩原会員

在籍会員数29名、欠席者5名。出席率82.76%。
前々回メイクアップ修正で88.89%。

### ■ニコニコＢＯＸ　石山会員

■皆出席：石山会員（9回目）

■ご結婚祝月：
金子会員

■会員誕生祝月：
當麻会員

◆福田紘一様：本日はよろしくお願い致します。
◆戸澤会長・飯田幹事：分区連絡会、お疲れ様でした。相羽さん、岩原さんお手伝いありがとうございました。金子先生、いよいよですね。よろしくお願い致します。
◆岩原会員：昨日の水曜会ゴルフで100を切り、皆様か

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30
■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／北久保　隆一
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

ら祝福されました。初出場により幻の初優勝でした。
◆野澤秀夫会員：岩原さん、昨日は100を切りおめでとうございます。ダボの会脱出、パーの会目指して益々励んで下さい。
◆田中会員：福田様ようこそお越しくださいました。日頃から何かとお世話になっています。関東ゴルフ連盟主催クラブ対抗大会一番手の第一シードで出られるようになりました。クラブの栄誉のため感動を仲間に与えます。
◆北久保会員：森田　学さん、ご入会おめでとうございます。伊香保の分区連絡会では野崎ガバナー補佐に大変お世話になりました。
◆戸澤会長：分区連絡会の写真、ありがとうございました。

## ■委員長報告

■小町会員：

『歩こう会』4月30日（土）9時武蔵大和駅出発で実施。参加をよろしくお願い致します。

---

■石山社会奉仕委員長：

地区希望の風奨学金の要請受ける。理事会で了承して貰ったが寄付をお願いしたい。目標3万円。（お一人1000円）

## ■卓話

■卓話者：
金子会長エレクト

平成28年3月17日ハイアットリージエンシー東京で開催のPETS（クラブ会長エレクト研修セミナー）上山昭治ガバナーエレクトの話。
1月17日から、アメリカ・サンディエゴで国際協議会開催。ガバナーエレクト530名と配偶者参加。日本から34名と配偶者。ジョン・F・ジャームRI会長エレクト。アメリカテネシー州出身。テーマは「Rotary serving humanity」人類に奉仕するロータリー。違大な事業は大きなチャンスから始まる。皆さんもロータリーに誘われた事が大きなチャンスだったはずであり、それが今日の基礎に。

◆目標について
クラブのサポートの強化会員増強、3年未満の退会者をふせぐ。人道的奉仕の重点化。来年がロータリー財団100周年。
（1）会員増強と維持。よい仲間を増強していきたい。
（2）ポリオ撲滅。活動を始めて30年程になるが、あとアフガニスタンとパキスタンの2ケ国だけ。ポリオ撲滅の運動は、東京麹町RC山田会員の熱意から始まった。
（3）ロータリー財団に対して。1917年のアトランタ大会で設立され、26ドル50セント。今では10億ドルほどに。これまで30億ドルほどが活用されている。
（4）モットー。「出会いを大切に!」上山ガバナーエレクトが大切にしている言葉。

◆重点項目
親睦と研修…ロータリーの理解を深めて、ロータリーの良さや楽しさを知ってもらう。
入会して3年以内の退会者が多い。ロータリーがよくわからないで退会してしまっているのでは?そこで研修（勉強会）に力を入れたい。ロータリーの良い所や、目標にできるような友人との出会い、一生つきあえる友人が見つかる。退会防止が会員増強につながる→親睦→お互いをよく知り合う→例会が大切（充実した卓話による出席率の向上）→ロータリアン卓話者リストは宝の山。
財団100周年。トータルで230ドル寄付を目標にしてほしい（年次、ポリオ、フェローなど）
石川彌八郎多摩分区ガバナー補佐の話。5～6月に福生で研修会を開きたい。
10月19日のIMの前に、各クラブで年齢分布の実態を調査し分析する例会（協議会）を開いてもらいたい。

---

■卓話者：
北久保次年度幹事

4月7日（木）ホテル椿山荘東京で開催の協議会『会長・幹事部門』に出席の報告。

◆上山昭治ガバナーエレクトの話
①出会いを大切にしてほしい→具体的には親睦と研修という形で…
②何といっても各クラブが充実することが大切。ロータリアンでよかったと言えるように。

◆吉田建二次年度地区研修リーダーの話
①各クラブの充実が最優先
人間社会は相手があってのことであり、お互いにわからないことがあるので会って話したり親睦を深めたりする。その際、相手の気持を考えて行動することが大切、商売の前に、お互いの信頼があって、そのあとに商売がついてくる。ロータリーの会合が何をやっているか外部からわからないようであればダメ。→お金持ちの昼めし食いと思われていないか。ネクタイ着用も大切だが、礼儀作法がきちんとしていれば作業着でもO.Kではないか→アメリカ、作業着
②会員増強
同じ方法の繰り返しになっていないか、常に変化しないとまずい。誘って入れるだけで、後のフォローができていないのではないか。ロータリーの良さをつかむ前に退会となってしまう人が多いのでは、ロータリーは外部からみると何をやっているかよくわかららない。→年配者が多い、女性が少ない、エリート意識がある、排他性がある、インターネットや若者に弱い、70クラブで各クラブ1名の純増→退会者をなくす。

◆質疑応答
卓話者について
リストがある。ロータリーは人材の宝庫（ガバナー、補佐を含め）。よい卓話者をよびオープン例会にして入会者を誘う。年3回外部講師をよんで研修会をしたい。
松坂サブリーダー→会長の時間設けてほしい。その際、ロータリーについて話してほしい。資料は沢山ある（ロータリー文庫など）
吉田研修リーダー→ロータリーバッチのギアは24ある。これは、24時間ロータリー精神をもっという意味がある。親睦は、ロータリーの考えを背負ったうえ行なう。
上山ガバナーエレクト→ロータリーとは何かというと、『自分を研き、自分の職業を研き、奉仕活動を続ける』

**■閉会点鐘：戸澤会長**